

4年	科目	エレクトロニクスセミナー	講義	集中講義	担当	野毛 悟 NOGE Satoru
電気電子工学科		Electronics Seminner	選択	1履修単位		
授業の概要						
<p>本科目は、電気電子工学の分野におけるキャリア形成を助けるためのものである。大学における先端情報や、企業活動の状況を紹介すると同時に、これまで学んできた知識を基に、自らが電気電子工学を更に深めるのに欠けていることを自覚し、それを習得するのに必要なことを考える。サブテーマ毎に、そのテーマにふさわしい方に講師をお願いすることがある。なお、大卒は計画に沿って進めるが、外部講師へのお願いはこれからであるため、計画と同一の進み方になるとは限らない。</p> <p>この科目について必要な時間数の出席とレポート等の提出があれば単位として認める、この科目を履修しない学生が、自分に興味のある回のみ授業に関して、前もって希望を表明すれば、授業の妨げにならない範囲で参加を認めることがある。また、重要な項目の授業の場合は、履修希望の有無にかかわらず、クラス全員の参加を求めることがある。</p>						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
	○	1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)	C. 工学的な解析・分析力及びこれらを創造的に統合する能力					
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
与えられたテーマについて理解した上で、その要点を適切にまとめることができる、議論することができる。学校指定の履歴書に、実際の進路のための試験用に提出できる内容の文章を書くことができる。						
回数	授業計画					
1, 2	オリエンテーション	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、評価方法と基準等の説明				
3, 4	大学研究	大学教授を招き、大学についての説明を聞く(大学における研究)				
5, 6		大学の特色(1)				
7, 8		大学の特色(2)				
9, 10		企業で活躍するとはどういうことか				
11, 12		高専卒・大卒・大学院卒の仕事				
13, 14	企業研究	インターンシップ報告会(1)				
15, 16		インターンシップ報告会(2)				
17, 18		講義: 就職状況について				
19, 20		講義: 職種と業界の研究				
21, 22		企業の方を招き、企業についての説明を聞く(1)				
23, 24		企業の方を招き、企業についての説明を聞く(2)				
25, 26		企業の方を招き、企業についての説明を聞く(3)				
27, 28	自分を知る	就職希望者にはSPI試験、進学希望者には模擬試験				
29, 30	まとめ	まとめと討論				
		※ 毎週1時間を基本とし、合計30時間の授業とする				
		※ 2回分をまとめて2時間(90分)の講義をすることもある				
評価方法と基準	<p>【評価方法】講義の内容をまとめ、1週間以内に授業担当教員に提出する。提出されたレポートは、学科のホームページで公開することがある。</p> <p>【評価基準】7回以上のレポート提出を課す。7通のレポートだった場合、一通当たりの報告書の点数は $100 \div 7$ とし、すべての点数を合計したものを評価点とする。レポートが1通でも足りないものは、合計点に依らず不合格とする。ふざけた内容や、あまりにも短い文章だった場合、受け取りを拒否することがある。</p> <p>理想的なレポートは、「講師の話や講義の内容を、正しく理解したうえで、自分の考えを入れながらまとめた」ものである。単に話をまとめただけ(つまり自分の意見が入っていない)だったり、自分の考えばかり(つまり人の話を聞かなかつたり曲解しているもの)ならば、減点する。</p>					
教科書等	プリント					
備考	<p>1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。</p> <p>2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。</p>					